

令和6年3月市議会定例会

農林水産部

議案説明資料

(当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和6年度農林水産部所管予算（案）総括表	1 頁
2	地域計画策定推進に係る農地基礎データ電子化業務委託について（拡充）	2 頁
3	有機農業取組拡大推進事業について（拡充）	3 頁
4	田んぼ de ヒマワリ事業について（新規）	4 頁
5	クマ対策について（拡充）	5 頁
6	農地農業用施設災害復旧事業について	6 頁
7	スマート農業等基盤整備推進事業について	7 頁
8	未来の農業担い手育成プロジェクト事業について（新規）	8 頁
9	都市農山漁交流促進対策事業について（拡充）	9 頁
10	公設地方卸売市場再整備事業について 【公設地方卸売市場事業特別会計】	10 頁
11	農業集落排水事業会計について（新規） 【農業集落排水事業会計】	13 頁

【条例案件】

12	財産の無償譲渡の件及び富山市農村環境改善センター等条例の一部改正について	19 頁
----	--------------------------------------	------

1 令和6年度 農林水産部所管予算（案）総括表

<一般会計>

* 農業委員会を除く

(単位:千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和6年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
農林水産部合計	7,469,484	5,264,893	2,204,591	141.9
(款6)農林水産業費	5,752,923	5,243,893	509,030	109.7
(項1) 農業費	2,391,726	1,584,257	807,469	151.0
(項2) 農地費	2,318,148	2,365,671	▲ 47,523	98.0
(項3) 林業費	732,971	1,051,842	▲ 318,871	69.7
(項4) 水産業費	310,078	242,123	67,955	128.1
(款11)災害復旧費	1,716,561	21,000	1,695,561	8,174.1
(項1) 農林水産施設災害復旧費	1,716,561	21,000	1,695,561	8,174.1

* 令和5年度当初予算 Bについて、組織改正があったことから以下のとおり計上したもの。

(項1) 農業費・・・商工労働部所掌であった10,445千円を含まない。

(項3) 林業費・・・当初は商工費であった878千円を含む(令和5年5月臨時会で補正)。

<農業集落排水事業特別会計>

(単位:千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和6年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
農業集落排水事業特別会計 合計	0	1,364,212	▲ 1,364,212	—
(款1) 農業集落排水整備費	0	520,725	▲ 520,725	—
(項1) 管理費	0	520,725	▲ 520,725	—
(項2) 農業集落排水建設費	0	0	0	—
(款2) 公債費	0	843,487	▲ 843,487	—
(項1) 公債費	0	843,487	▲ 843,487	—

<公設地方卸売市場事業特別会計>

(単位:千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和6年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
公設地方卸売市場事業特別会計 合計	1,763,430	1,138,612	624,818	154.9
(款1) 公設地方卸売市場費	1,682,272	1,054,570	627,702	159.5
(項1) 総務管理費	241,934	270,465	▲ 28,531	89.5
(項2) 建設事業費	1,440,338	784,105	656,233	183.7
(款2) 公債費	81,158	84,042	▲ 2,884	96.6
(項1) 公債費	81,158	84,042	▲ 2,884	96.6

【支援協議会活動事業費】

2 地域計画策定に係る農地基礎データ電子化業務委託について（拡充）

[農政企画課]

[農業振興課]

（１）予算額 9, 0 0 0 千円

財源内訳	県支出金	5, 6 0 0 千円
	一般財源	3, 4 0 0 千円

（２）事業目的

農業経営基盤強化促進法の改正により、令和 7 年 3 月末までに「地域計画」を策定するにあたり、現況に即した農地の地図情報を電子化（G I S）することで、地域計画における「目標地図」の精度を向上させ、計画策定の推進を図るもの。

（３）事業内容

市街化区域を除いた地域において、全庁型 G I S を活用し、公図と現況農地を重ねあわせ、ズレが生じている農地について、G I S 上で現状の農地の形状に合わせた目標地図の下図を作成・電子化する。

[主な対象地域]

- ・ 中山間地域等での公図と現況農地区画との不一致な地域
- ・ 国営農地再編整備事業（水橋地区）6 1 2 h a 等、土地改良事業を実施中の箇所、現況が将来大きく変わる地域 など

【農業振興対策事業費】

3 有機農業取組拡大推進事業について（拡充）

[農業水産課]

(1) 予算額 10,899千円

財源内訳	県支出金	8,400千円
	一般財源	2,499千円

(2) 事業目的

循環型農業である有機農業の推進による持続可能なまちづくりに取り組むため、令和10年度を目標年度とする「富山市有機農業実施計画」の実現に向け、国の事業等を活用し、本市の基幹作物である水稲と特産化を目指すエゴマを中心に有機農業の取組を拡大するもの。

(3) 事業内容

- ア. 富山市有機農業実施計画実行支援業務委託 7,800千円
有機栽培展示ほ場の設置や有機栽培技術研修会の開催、有機米の学校給食利用などを行う。
- イ. 有機 JAS 認証取得支援事業補助金 200千円
農業者が有機 JAS 認証を取得する際の申請等の経費に対し支援する。
(補助率 1/2、上限額 5 万円)
- ウ. 有機転換推進事業補助金 400千円
農業者が新たに有機農業へ農地を転換する際の土づくりなどに必要な経費に対し支援する。(定額 2 万円/10a)
- エ. みらい農業推進事業補助金 2,499千円
- ①有機農業チャレンジタイプ (999千円)
農業者が新たに有機農業に取り組む際に労力がかかる作業(除草、堆肥散布等)の負担を軽減するために必要な機械の導入や改造等に対し支援する。(補助率 1/3、上限額 333 千円)
- ②有機 JAS 認証農業推進タイプ (1,500千円)
有機農業者が有機 JAS 認証ほ場を拡大する際に労力がかかる作業(除草、緑肥粉碎、堆肥散布等)の負担を軽減するために必要な機械の導入に対し支援する。(補助率 1/3、上限額 500 千円)

4 田んぼ de ヒマワリ事業について（新規）

[農業水産課]

（１）予算額 5, 0 0 0 千円

〔 財源内訳 一般財源 5, 0 0 0 千円 〕

（２）事業目的

本市の草花であるヒマワリを農地に作付し、開花後緑肥として土壌にすき込むことにより、夏場の良好な田園風景を創出するとともに、持続可能な農業の普及拡大を図るもの。

（３）事業内容

ア．緑肥用ヒマワリ等作付支援事業補助金 4, 6 0 0 千円

良好な景観と次年度の肥料投入量の低減を図るため、ブロックローテーション等で休耕する農地にヒマワリ（緑肥用等）を作付け、開花後すき込む農業者に対し補助金を交付する。

①交付単価：2 万円/10 a 以内

②交付要件：ヒマワリ（緑肥用等）を農地に播種すること

開花終了後、すき込みを行うこと

一団の作付面積が 10a 以上であること など

イ．フォトスポット設置業務委託 3 0 0 千円

ヒマワリの生育状況が良好なほ場（1 か所）を市で選定し、市民が自由に見学できるようフォトスポットを設置する。

ウ．推進事務費 1 0 0 千円



（右：事業イメージ）

【鳥獣対策費】

5 クマ対策について（拡充）

[森林政策課]

（１）予算額 4, 0 4 9 千円

財源内訳	一般財源	4, 0 4 9 千円
------	------	-------------

（２）事業目的

自治振興会による地域ぐるみでのクマの出没しにくい環境整備活動を推進するとともに、捕獲者の安全対策を強化し、円滑な捕獲活動に繋げることで、ツキノワグマによる人身被害の防止を図るもの。

（３）事業内容

ア．熊対策活動支援事業＜拡充＞ 2, 0 0 0 千円

補助対象活動		補助対象経費及び単価
警戒パトロール活動		車両による熊警戒パトロール経費 単価 500 円／日
熊 対 策 環境整備 活 動	草刈活動	クマ出没地域における草刈活動経費 単価 4,000 円／10a
	放任果樹 伐採活動	放任果樹伐採活動経費 単価 1,500 円／本 → 7,500 円／本
	機械等購入	草刈活動・放任果樹伐採活動のための機械等 (チェーンソー、草刈り機等) の購入経費
安全対策経費 （追加）		警戒パトロール活動・熊対策環境整備活動を行う際に必要な安全対策に係る経費 (クマ鈴、クマよけスプレー、保険料等)

○補助金の上限：年額 8 万円 → **2 0 万円**

イ．捕獲機材整備事業＜新規＞ 2, 0 4 9 千円

クマの捕獲を行う鳥獣被害対策実施隊員の安全装備の導入支援

- ・サーマルカメラ 2 台
- ・クマよけスプレー 6 0 本



【農地農業用施設災害復旧事業費】

6 農地農業用施設災害復旧事業について

[農村整備課]

[農地林務課]

(1) 予算額 1, 7 1 3, 5 6 1 千円

{	財源内訳	県補助金	1, 0 0 2, 5 0 0 千円
		市債	5 5 0, 7 0 0 千円
		分担金	1 6, 9 4 0 千円
		一般財源	1 4 3, 4 2 1 千円

(2) 事業目的

令和5年7月の大雨により被災した農地農業用施設について、早期復旧を図るもの。

また、令和6年度に災害が発生した際、速やかに復旧対応にあたるもの。

(3) 事業内容

被災した農地農業用施設について復旧工事・修繕・委託を行うもの。

(単位：千円)

	農村整備課	農地林務課	計
① 令和5年7月大雨分	0	1, 695, 561	※ 1, 695, 561
② 令和6年度災害対応用	1, 000	17, 000	18, 000
	1, 000	1, 712, 561	1, 713, 561

※令和5年7月大雨分の歳出内訳

修繕料	7 4, 4 0 0 千円
委託料	1 2 0, 0 0 0 千円
工事請負費	1, 5 0 0, 0 0 0 千円
事務費（消耗品費外）	1, 1 6 1 千円
計	1, 6 9 5, 5 6 1 千円

【国営土地改良事業費補助金】

7 スマート農業等基盤整備推進事業について

[国営農地再編整備推進室]

(1) 予算額 27,890千円

財源内訳	県補助金	27,750千円
	一般財源	140千円

(2) 事業目的

水橋地区をスマート農業のモデル地区として、次世代農業（スマート農業や高収益作物等の導入）に対応した全国有数の農地の大区画化・汎用化に併せて、情報通信環境を整備するとともに、これらの取り組みを市民（農業者）に普及啓発することで、「農業経営の安定による稼げる農業の推進」と「若手就農者等の確保及び育成」に繋げるもの。

(3) 事業内容

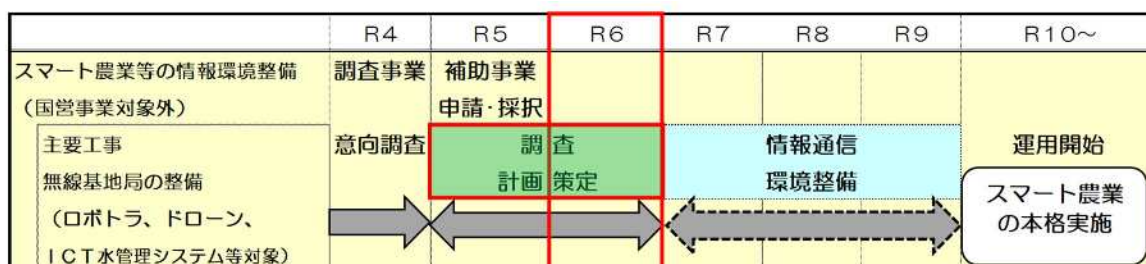
ア.「富山市水橋地区スマート農業情報通信環境整備計画」の策定

イ. 次世代農業の普及啓発を図るためのセミナーの開催

(単位：千円)

区 分		金 額
委託料	電波調査等	23,830
	設計（基地局・水管理・運用）	2,350
	その他（協議会支援）	820
事務費		890
計		27,890

〔事業スケジュール〕



【国営土地改良事業費補助金】

8 未来の農業担い手育成プロジェクト事業について（新規）

[国営農地再編整備推進室]

（１）予算額 890千円

〔 財源内訳 一般財源 890千円 〕

（２）事業目的

水橋地区の４小学校の５年生を対象に、スマート農業を導入する国営農地再編整備事業（次世代農業促進型）「水橋地区」に関する授業を実施することにより、次世代型の農業に興味を持ってもらい、未来の地域農業の担い手の人材育成に繋げるもの。

（３）事業内容

〈授業の内容〉

- ア．水橋地区の次世代農業についての講義
- イ．ほ場整備事業（大区画化された農地）の現場見学
- ウ．スマート農機（ドローン）実演の見学
- エ．栽培実証ほ場（高収益作物の導入検証）での収穫体験



スマート農業機械による作業風景

【都市農山漁村交流促進対策事業費】

9 都市農山漁村交流促進対策事業費について（拡充）

[農業振興課]

（１）予算額 350千円

財源内訳	県補助金	150千円
	一般財源	200千円

（２）事業目的

農山村地域の個性や特性を活かし、都市住民との交流を促進することにより、農山村地域の活性化を図るもの。

（３）事業内容

- ア．棚田保全活動補助金＜継続＞ 50千円
山田地域（清水地区）で実施する農業体験に対する支援

事業主体：清水地区活性化協議会

- イ．ふれあい創出地域間交流支援事業補助金（県単）＜新規＞ 300千円
山田地域（小島地区）の耕作放棄地を活用し、地域内外の希望者を対象とした下記の取り組みに対する支援

① 農産物栽培チャレンジ事業

- ・特産物の植付け（収穫体験を通じた栽培技術の伝承）
- ・新しい特産物の栽培チャレンジ、特産品の開発

② 農村体験ふれあい創出事業

- ・スイカ栽培コンテスト（収穫物の品評会等）
- ・婚活活動（農作業を通じた出会いの場の創出）

事業主体：NPO法人山田の案山子

補助額：県150千円、市150千円

実施期間：3年間

【公設地方卸売市場事業特別会計】

10 公設地方卸売市場再整備事業について

[地方卸売市場]

(1) 予算額 1, 440, 338千円

財源内訳	使用料	100, 000千円
	財産収入	43, 425千円
	一般会計繰入金	1, 128, 313千円
	市債	168, 600千円

(2) 事業目的

老朽化した卸売市場を機能的、効率的な施設となるよう再整備を行い、市民に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するもの。

(3) 事業内容

ア. 青果棟、関連店舗事務所棟及び水産棟の賃借料 498, 930千円

(青果棟)

竣工日	令和5年1月31日
延床面積	7, 287. 00 m ²
構造等	鉄骨造2階建て
施設概要	卸売場、仲卸店舗、保冷库等

(関連店舗事務所棟)

竣工日	令和5年1月31日
延床面積	4, 789. 20 m ²
構造等	鉄骨造3階建て
施設概要	店舗(1階)、事務所(2階・3階)

(水産棟)

竣工日	令和6年6月末(予定)
延床面積	4, 190. 20 m ²
構造等	鉄骨造2階建て
施設概要	卸売場、仲卸店舗、加工所等

イ. 建設資材価格の高騰に伴う賃借料の増額 722,428千円

市場再整備事業第2期建設工事（既存施設の解体及び水産棟の建設）において、再整備事業者からの事業提案時より建設資材価格が高騰していることから、基本協定に基づき賃借料を増額するもの。

なお、増額分の算出にあたっては、（一財）建設物価調査会が公表する「建築費指数」等を用い、事業提案時（令和3年1月）と工事着工時との比較により算出する。

＜提案時建設費＞	＜物価変動額＞
①既存施設解体費（工事費） 【1,058,583千円】	『建築費指数』 変動率+21% 【221,148千円】
②水産棟建設費（うち材料費） 【974,888千円】	『建設資材価格指数』 変動率+48% 【470,599千円】
③水産棟建設費（うち労務費） 【291,200千円】	『公共工事労務単価』 変動率+11% 【30,681千円】
合 計【2,324,671千円】	【722,428千円】

※物価変動額は事業者負担分（1.5%）を超える額とする。

ウ. 水産棟の建設に伴う進捗管理等 16,400千円

令和6年6月の竣工を予定している水産棟の建設及び既存施設解体の設計に係るモニタリング業務等委託料

エ. 市道認定道路の整備 170,900千円

市場敷地内に整備する市道認定道路（延長約360m）のうち、南北路線（約200m）等の工事請負費及び委託料

※東西路線は令和5年度着手済

オ. 市場周辺道路の安全確保対策 4,400千円

市場周辺道路部の擁壁改修、水路の暗渠化及び歩道設置の検討等業委託料

カ. 再整備に伴う移転支援補助金等 16,000千円

移転支援補助金及び電動フォークリフト導入支援補助金

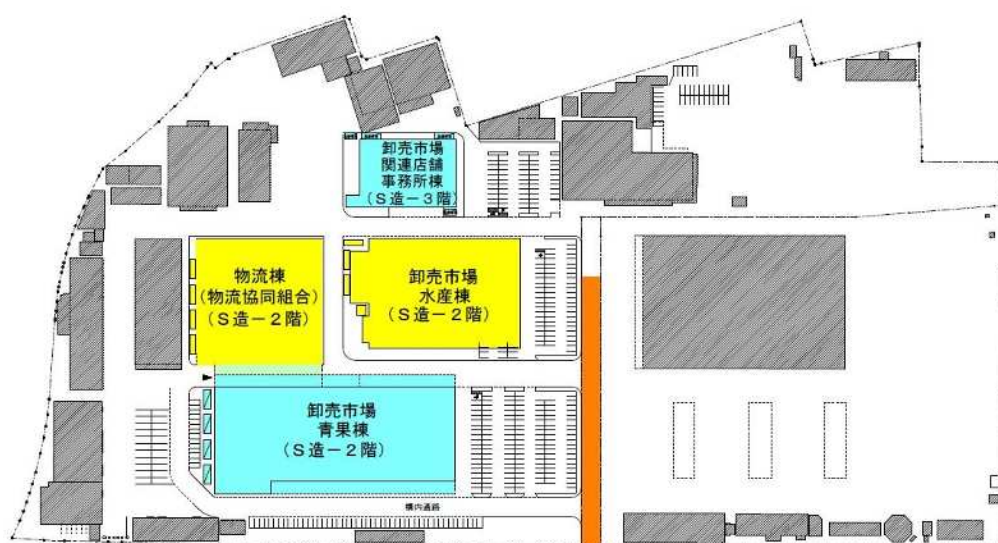
キ. 既存施設の更新等 11,280千円

冷蔵庫B棟変圧器更新及び花き棟事務所空調設備更新等

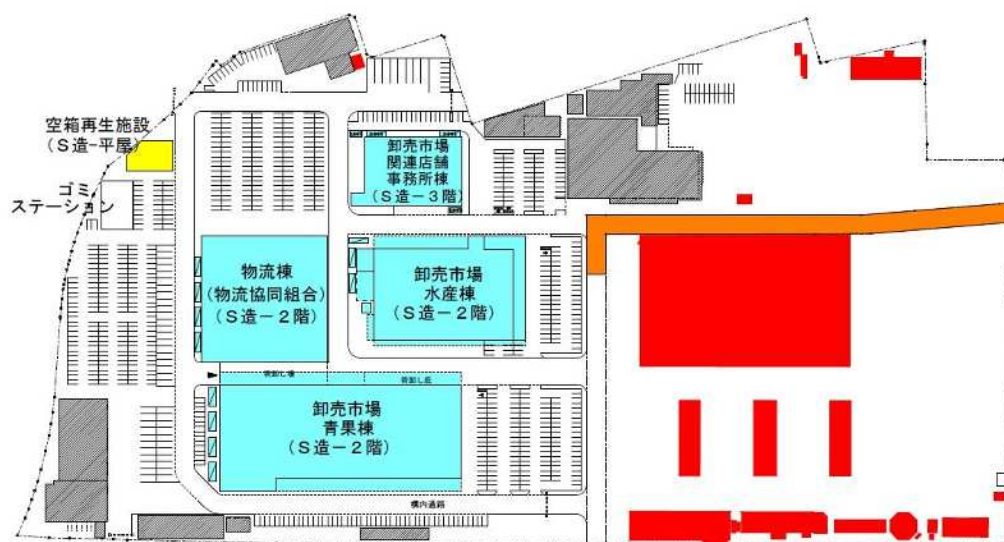
(4) 現在の状況と今後の整備予定について

- ① 令和5年8月に水産棟及び物流棟（実施主体：富山市場物流協同組合（民間））の建設工事に着手
- ② 令和6年6月に水産棟及び物流棟が竣工
- ③ 令和6年7月に市場内事業者が既存施設から移転
- ④ 令和6年7月に民間収益施設建設のための既存施設の解体工事に着手
- ⑤ 令和6年8月1日から水産棟及び物流棟において業務を開始
- ⑥ 令和6年10月に空箱再生施設の建設工事に着手
- ⑦ 令和7年2月に空箱再生施設が竣工、供用開始（市道、外構等含む）
（参考）令和8年2月に民間収益施設が竣工予定

令和5年8月～令和6年6月



令和6年7月～令和7年2月



整備対象施設
 解体対象施設
 市道整備範囲

【農業集落排水事業会計】

1 1 農業集落排水事業会計について（新規）

[農村整備課]

（１）趣旨

令和６年４月１日から農業集落排水事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴い、公営企業会計の方式により当初予算（案）を編成するもの。

（２）内容

I	令和６年度 当初予算（案）総括表（概要版）	1 4 頁
II	有収水量と使用料収入	〃
III	農業集落排水事業会計	1 5 頁
1	令和６年度 当初予算（案）総括表	〃
2	令和６年度 建設改良事業	1 7 頁

I 令和6年度当初予算（案）総括表

(単位:千円)

			令和6年度①	令和5年度②	差引増減 ①－②	伸率(%)
農業集落排水事業会計	収益的収支	事業収益 A	1,536,806	0	1,536,806	皆増
		事業費用 B	1,325,185	0	1,325,185	皆増
		差引損益(税込) A－B	211,621	0	211,621	皆増
		純利益(税抜)	211,760	0	211,760	皆増
	資本的収支	資本的収入 C	127,789	0	127,789	皆増
		資本的支出 D	744,018	0	744,018	皆増
		差引収支(税込) C－D	△ 616,229	0	△ 616,229	皆増

II 有収水量と使用料収入

農業集落污水处理施設の有収水量と使用料収入については、該当地区の人口減少(人口減少率 R1:△1.87%、R2:△1.47%、R3:△1.59%、R4:△1.95%、R5:△1.56%)の影響により、減少している。(※2年度は大雪等の特殊要因により、有収水量・料金収入ともに増加)

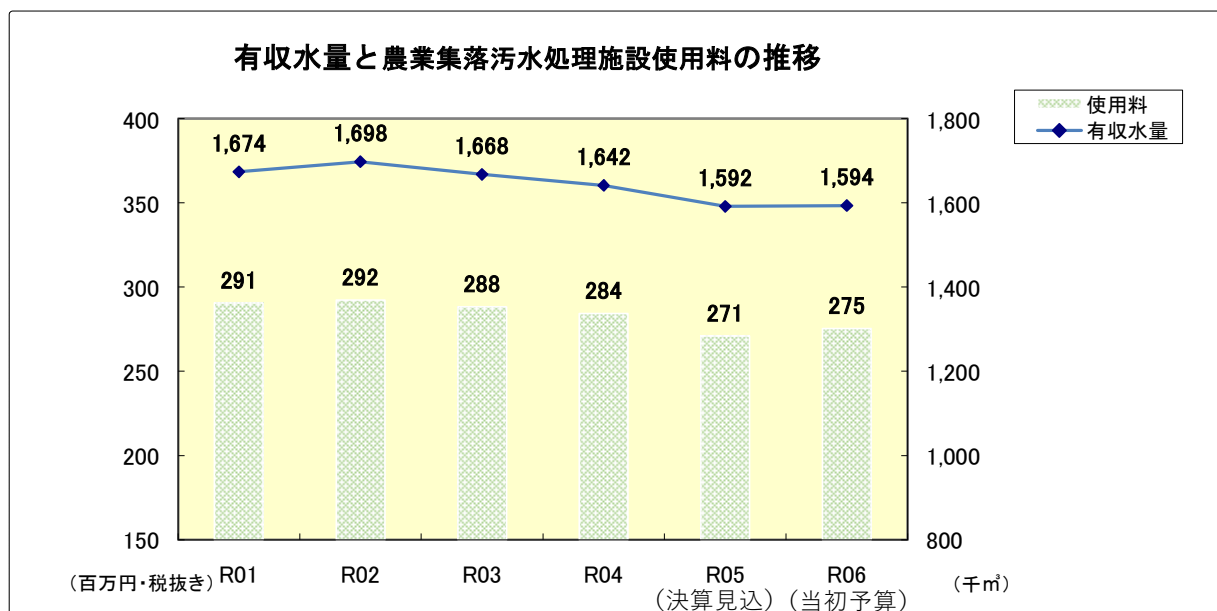
5年度の上半期は大口需要者の休業や人口減少等により有収水量及び使用料収入ともに前年度を下回っており、年間ベースでも同様の傾向が続くものと見込む。

6年度も、引き続き人口減少の影響が続くことを想定するが、大口需要者の再開を見込み、5年度決算見込額に対し、農業集落污水处理施設使用料は1.62%の増を見込んだ。(令和6年10月以降の口座振替割引廃止分も見込む)

◇有収水量と農業集落污水处理施設使用料の推移(令和5年度は決算見込、6年度は当初予算)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
有収水量(千 m^3)	1,674	1,698	1,668	1,642	1,592	1,594
対前年度比(%)	97.50	101.43	98.23	98.44	96.95	100.13
農集使用料(税抜:千円)	290,609	292,356	288,418	284,409	270,934	275,332
対前年度比(%)	97.29	100.60	98.65	98.61	95.26	101.62

※5年度までは現金会計方式による経営であり、参考値である。ただし、5年度の決算見込額は、6年度当初予算算定時に比較用に企業会計方式で見込んでいる。



Ⅲ 農業集落排水事業会計

1 令和6年度当初予算(案)総括表

(1) 収益的収支

(単位:円)

科 目		令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
農業集落排水事業収益		1,536,806,000	0	1,536,806,000	皆増
営業収益		323,465,000		323,465,000	
	下水道使用料	302,865,000		302,865,000	
	その他営業収益	20,600,000		20,600,000	
営業外収益		1,213,341,000		1,213,341,000	
※	一般会計負担金	701,989,000		701,989,000	
※	一般会計補助金	139,926,000		139,926,000	
	長期前受金戻入	371,207,000		371,207,000	
	雑収益	219,000		219,000	
農業集落排水事業費用		1,325,185,000	0	1,325,185,000	皆増
営業費用		1,213,125,000		1,213,125,000	
	管渠費	25,902,000		25,902,000	
	処理場費	364,614,000		364,614,000	
	総係費	49,994,000		49,994,000	
	減価償却費	763,714,000		763,714,000	
	資産減耗費	8,901,000		8,901,000	
営業外費用		91,678,000		91,678,000	
	支払利息及び企業債取扱諸費	88,161,000		88,161,000	
	消費税及び地方消費税	3,517,000		3,517,000	
	雑支出	0		0	
特別損失		19,882,000		19,882,000	
	固定資産売却損	0		0	
	過年度損益修正損	751,000			
	その他特別損失	19,131,000		19,131,000	
予備費		500,000		500,000	
	予備費	500,000		500,000	
差 引 損 益		211,621,000	0	211,621,000	皆増

(税抜純利益)

(211,759,672)

(211,759,672)

(2) 資本的収支

(単位:円)

科 目	令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
資本的収入	127,789,000	0	127,789,000	皆増
企業債	3,118,000		3,118,000	
企業債	3,118,000		3,118,000	
(うち借換債)	(3,118,000)		3,118,000	
他会計出資金	102,872,000		102,872,000	
※ 他会計出資金	102,872,000		102,872,000	
負担金及び分担金	21,600,000		21,600,000	
工事負担金	20,600,000		20,600,000	
受益者分担金	1,000,000		1,000,000	
長期貸付金償還金	199,000		199,000	
貸付金償還金	199,000		199,000	
資本的支出	744,018,000	0	744,018,000	皆増
建設改良費	37,200,000		37,200,000	
管路建設改良費	21,600,000		21,600,000	
処理場建設改良費	15,600,000		15,600,000	
企業債償還金	705,818,000		705,818,000	
企業債償還金	702,700,000		702,700,000	
企業債償還金 (一括償還分)	3,118,000		3,118,000	
投資	1,000,000		1,000,000	
長期貸付金	1,000,000		1,000,000	
差 引	△ 616,229,000	0	△ 616,229,000	皆増

補てん財源	616,229,000		616,229,000	皆増
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1,418,180		1,418,180	
過年度分損益勘定留保資金	0		0	
当年度分損益勘定留保資金	614,810,820		614,810,820	

※当年度分損益勘定留保資金には、3条支出に充てた企業債収入9,800,000円が含まれている。

〔参考〕

	令和6年度①	令和5年度②	差引 (①-②)
※一般会計繰入金	944,787,000	0	944,787,000

I 老朽施設の改良

(1) 污水处理施設機器の取替

事業費 15,600 千円

農業集落污水处理施設を適正に維持管理するため、処理場等機器の取替を行うものです。

令和6年度事業の概要

(ア) 污水处理施設機器取替工事

15,600千円

<富山地域>

- ・三郷地区処理場 回分槽コントロールユニット
- ・熊野月岡南部地区処理場 汚泥引抜きポンプ

<富山地域以外>

- ・東谷東マンホールポンプ取替
- ・東山西マンホールポンプ取替
- ・杉原東部マンホールポンプ取替
- ・柳川地区処理場 放流ポンプ取替

三郷地区処理場



熊野月岡南部地区処理場



1 2 財産の無償譲渡の件及び富山市農村環境改善センター等条例の一部改正について

[農村整備課]

(1) 趣旨

富山市水橋東部農村地域交流センターについて、地域で運営することにより地域コミュニティのさらなる交流を図るため、地元の水橋堅田町内会へ無償譲渡するもの。また、これに伴い、富山市農村環境改善センター等条例の一部を改正するもの。

(2) 内容

①無償譲渡について

対象施設：富山市水橋東部農村地域交流センター

場 所：富山市水橋堅田 1 7 6 番地 1

構 造：木造平屋建

床 面 積：9 5 . 8 5 m²

②条例改正内容について

富山市農村環境改善センター等条例内の富山市水橋東部農村地域交流センターの項目を削除するもの。

施行期日：令和 6 年 4 月 1 日